

第103号 (1989年5月)

- Dollar Line の出現とその消滅 近藤美作
 (APL の前身Ⅱ) - その2 - (本名: 且延繁
 元山下新日本汽船)

【資料】

- 中国・香港の労働市場の考察 三ツ井光晴
 (神戸商科大学助教授)
 貿易運輸指標の中長期推移 今橋宏
 (神戸マリンターミナル)

第104号 (1989年8月)

- 船舶の国籍と国際船員労働市場の需給構図 山岸寛
 (東京商船大学教授)
 海運業における垂直統合の役割 吉田茂
 (Mark Casson 首題研究報告の紹介・Journal of Transport Economics and Policy, Jan., 1986 より) (神戸商船大学助教授)
 現代資本主義と海運資本輸出 澤喜司郎
 (山口大学経済学部助教授)
 シップ・マネジャーの責任 Hereward Lawford
 -法的考察と保険の問題- (日本海運集会所)
 (原題: "Chairman of Transport Intermediaries Services")
 APL (American President Lines) の歴史 近藤美作
 (本名: 且延繁
 元山下新日本汽船)

第105号 (1989年11月)

- これからの日本は、どうなっていくのか 萩原正彦
 -細やかな外航海運企業の経営を通して想う- (萩原マリンコンサルタンシー代表
 コーラルマリタイム株式会社社長
 国立台湾海洋大学海洋研究所客座
 教授
 京都大学法学博士)
 『曳船列、若しくは押航船列の被曳船又は被押航船が第三船と衝突した場合、曳船又は押航船の船舶所有者等、船長等が責任を制限する際の責任限度額の算出についての若干の考察』 Capt. K. Saito
 (日本船主責任相互保険組合)
 APL (American President Lines) の歴史 近藤美作
 (本名: 且延繁
 元山下新日本汽船)